

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 3年 5月 21日

学校名 福井市社南小学校

校長氏名 荻野 昌映

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 社南地区の環境について学習します。
- ② 学校で節電・節水・紙の節約に努めます。
- ③ 地域と連携し、清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

- ① 環境学習
 - ・企業から廃棄物ゼロについてなどの環境に配慮した取組についての話を聞き、環境について学習する。
- ② 節電・節水・紙の節約
 - ・エコ・スマイル（環境）委員会で、使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消すように呼びかける。また、節電・節水を呼びかけるポスターを校内に掲示し、節電・節水を呼びかける。
 - ・古紙の分別を行い、裏紙は再利用する。
- ③ 地域と連携して分別回収・清掃活動
 - ・古紙の回収をPTAや地域と連携して実施する。また、ごみの減量やリサイクルについて学ぶ。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）

- ②の節電・節水・紙の節約では、委員会で、呼びかけの方法などについて話し合い、学校全体でエコの意識を高められるようにする。学級では、環境・電気係が責任をもって最終確認をするが、当番（日替わり）も電気の消し忘れがないか確認するなどして、声をかけ合いながら、学級全体で電気の消し忘れゼロや古紙の分別などの取組を行っていけるようにする。（コミュニケーション・協力）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 社南小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①社南地区の環境について学習します。 ②学校で節電・節水・紙の節約に努めます。 ③地域と連携し、清掃活動やリサイクルに努めます。	
2 取組内容 ① 環境学習 ・企業の方からお話を聞くことができなかったため、家庭科の学習で環境学習を行った。6年生の家庭科「すずしく快適に過ごす住まい方」の学習で、できるだけ電力を使わずに、涼しい住まい方を行う工夫についてまとめた。日よけとしてすだれやよしずを活用し、窓や戸を開けて、風の通り道を作るなど、身近にできるエコ生活で涼しさをアップする工夫を考えた。 ② 節電・節水・紙の節約の取組 ・エコスマイル（環境）委員会で、節電・節水を呼びかける新聞を制作した。その新聞をもとに、昼の給食時に放送を通して、全校に節電・節水を呼びかけた。毎月の委員会の時間に各教室の古紙を回収した。回収した古紙は一枚一枚確認し、紙の大きさごとに集め、裏紙として使用できるものは再利用した。また、節電や節水を呼びかけるポスターを作成し、手洗い場や廊下などに掲示した。 学級では、環境・電気係が責任をもって最終確認をするが、当番（日替わり）も電気の消し忘れがないか確認するなどして、声をかけ合いながら、学級全体で電気の消し忘れゼロや古紙の分別などの取組を行っていけるように取り組んだ。	
③ 地域と連携して分別回収・清掃活動 ・資源ごみの回収をPTAや地域と連携して実施した。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ②今年度は、節電・節水のチェック活動を行うことができなかったため、一人一人が節電・節水を呼びかけるポスターや掲示物を作り、掲示することで環境にやさしい学校生活を目指して、節電、節水に取り組んだ。（コミュニケーション・協力）	



3 見直し	【具体的効果】 ① 家庭科の学習で、環境を考えて、エアコンの使い方や水の無駄遣いをしないための使い方を考えた。環境を考えた快適な生活のしかたの重要性を学習することにより、具体的にどのような行動をとることが地球環境を守ることになるのかを知り、実践への意欲がわいていた。 ② 委員会活動で児童一人一人がポスターや掲示物を作ることを通して、どのように節電・節水を呼びかけると良いのか、児童自ら積極的に考え、活動するようになってきた。 ③ 廃品回収などリサイクル活動が地域に定着し、家庭の協力が見られた。
	【改善点】 ・今年度は、節電・節水のチェック活動など、現状を把握する活動ができなかったため、これからできる範囲で節電や節水を呼びかける活動を行っていきたい。